

# 平成19年度関東高等学校男子バスケットボール大会 第61回関東高等学校男子バスケットボール選手権大会

平成19年6月2日(土)  
本庄市総合公園体育館(シルクドーム)  
Cコート 第2試合

チームA		24 - 21		チームB
樹徳	100	{ 22 - 25 26 - 27 28 - 35 }	108	県立取手松陽

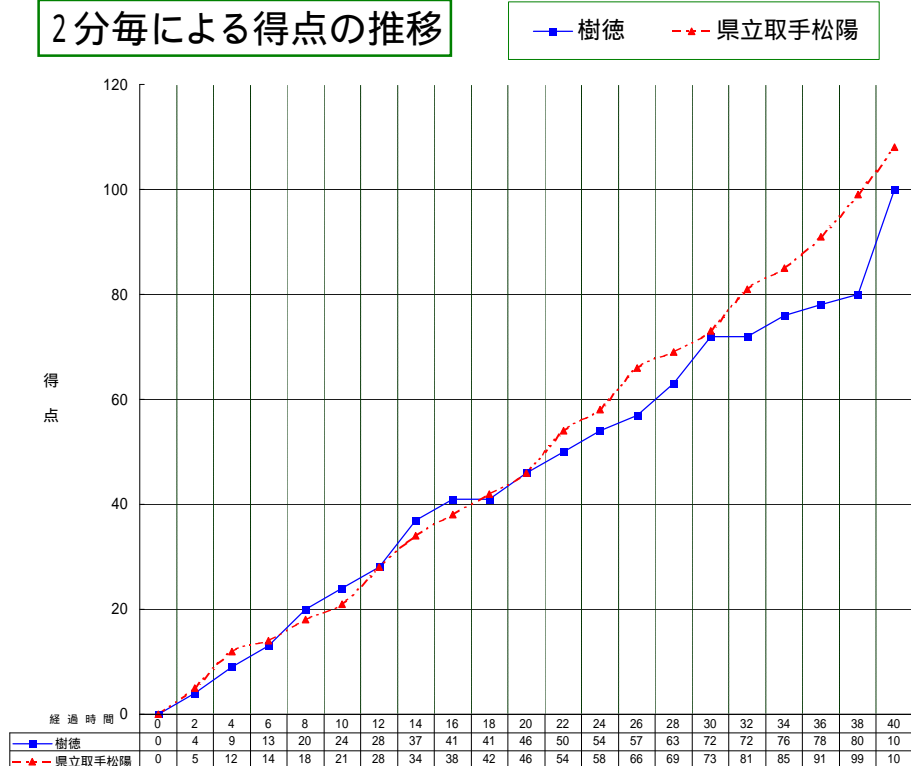
## 樹徳

番号	氏名	得点	3P		2P		FT		反則	リバウンド		スチール	アシスト	出場時間 単位:分
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF			
4	山岸 涼	38	0	0	16	27	6	8	4	3	3	7	0	
5	深澤 祥典													
6	中平 龍二	23	0	2	9	14	5	8	1	3	1	3	1	
7	加藤 慎也	5	1	2	1	3	0	0	3	1	5	0	0	
8	内田 峻也													
9	久保 聖史	6	1	5	1	10	1	2	2	3	3	2	0	
10	川上 修平	10	0	2	5	10	0	0	5	4	4	2	1	
11	松島 裕称	18	3	12	4	11	1	4	2	3	1	9	2	
12	飯塚 岳寛													
13	桑子 和樹													
14	梅 澤 聡													
15	細田 晃大													
16	高野 史													
17	小倉 康彰													
18	原 島 稔													
コーチ	小野 澄一郎									2	2			
		100	5	23	36	75	13	22	17	19	19	23	4	0
		確率	21.7%		48.0%		59.1%			計	38			

## 県立取手松陽

番号	氏名	得点	3P		2P		FT		反則	リバウンド		スチール	アシスト	出場時間 単位:分
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF			
4	木曾 尚樹	6	0	0	3	5	0	0	1	2	4	3	8	
5	小山 内涼	2	0	0	0	0	2	2	1	0	4	0	5	
6	清水 雄太	2	0	0	1	1	0	0	1	0	1	1	0	
7	飯塚 智	3	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
8	来栖 祥太	8	1	5	2	7	1	2	2	1	0	1	5	
9	松岡 一成	15	0	0	6	8	3	5	5	2	14	0	2	
10	飛田 浩明	29	3	12	9	17	2	2	1	1	8	6	3	
11	牧山 康太	2	0	0	1	1	0	0	2	0	0	0	0	
12	小川 俊樹	19	0	1	9	11	1	3	3	2	2	0	2	
13	馬場 慶司	10	0	0	4	4	2	2	2	2	1	1	0	
14	齊藤 竜之介	2	0	0	1	2	0	2	2	0	0	0	0	
15	千野 雅織	10	0	0	5	6	0	1	1	2	0	2	2	
16	鈴木 大輔	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	
17	木森 勝也	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
18	高田 良宏	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
コーチ	佐藤 豊文									1	2			
		108	5	19	41	63	11	19	21	13	36	14	27	0
		確率	26.3%		65.1%		57.9%			計	49			

## 2分毎による得点の推移



## 戦評

第1ピリオド、樹徳はオールコートプレスからターンオーバーを誘い得点を重ねるのに対し、取手松陽は#9松岡、#12小川の高さを活かした攻撃で得点を重ね両者互角のスタートとなる。  
 第2ピリオド、樹徳は#4山岸の1対1とルーズボールを確実に拾い、得点差を広げたいが取手松陽もディフェンスリバウンドから速攻で得点し、一進一退の展開となる。  
 第3ピリオドに入ると取手松陽は速攻から連続して得点し6点差とするも、樹徳も必死で粘り、取手松陽が僅か1点のリードで第4ピリオドを迎える。  
 第4ピリオドに入るとゲームは大きく動き出す。取手松陽が高さを活かしたディフェンスリバウンドから速攻で得点し、残り6分で11点リードする。ここでタイムアウトを取り、追い上げを計る樹徳であるが、ターンオーバーが多くなかなか得点できない。一方取手松陽は確実に得点し一時は20点差となるも、樹徳は最後まで必死で粘り8点差まで追い上げるもあと一歩及ばず、取手松陽が勝利を収める。

主審 横田 光男(埼玉)

副審 坂本 秀樹(埼玉)

戦評 田淵 聡彦